

事務事業名	真岡市交通安全母の会支援事業				担当	市民生活部 市民生活課 交通安全係		
政策名	D	自然と潤いがある安全快適なまちづくり			増補版施策名			
施策名	8	交通安全の推進			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 昭和46年度～） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
法令根拠								
予算科目	1. 一般会計	2. 総務費	1. 総務管理費	9. 交通安全対策費				
事業概要	真岡市交通安全母の会活動に対する支援として補助金を支出している。 真岡市交通安全母の会概要：母の会は、真岡市女性団体連絡協議会を母体に組織されている。活動内容は、子どもの交通事故防止に寄与するため、交通安全運動期間等における街頭指導や交通安全市民大会への協力を実施している。							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動） 31年度実績 交通安全母の会活動支援補助金支出 2年度計画 平成31年度と同様 （新型コロナウイルス感染防止対策のため、活動の一部が見合わせとなっている）		⑤ 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移						
		名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
		ア 補助金の額	千円	33	33	33	33	33
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 真岡市交通安全母の会		⑥ 対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移						
		名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
		ア 構成団体数	団体	10	10	10	10	10
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 子どもの交通事故防止に寄与することを支援する		⑦ 成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移						
		名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
		ア 街頭指導日数	日	10	10	10	10	9
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
④ 結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 交通安全意識の高揚と交通事故防止		⑧ 上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移						
		名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
		ア 安心して通学できる児童・生徒の割合	%	100	100	100	100	100
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
(2) 総事業費の推移		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳	千円	0	0	0	0	0
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	33	33	33	33	33
	事業費計(A)		千円	33	33	33	33	33
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	10	10	10	10	10
		人件費計(B)	千円	42	42	42	40	40
トータルコスト(A)+(B)		千円	75	75	75	73	73	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	子どもを交通事故から守るために全国的に母の会が結成され、市においても昭和46年に組織された。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	